

平成 2 4 年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立伏虎中学校
作成日	平成 2 5 年 3 月 1 2 日

1 教育目標

活気に満ちた伏虎中学校	－ 美しく、仲良く、静かで、活力ある学校 －
-------------	------------------------

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
意見 重点目標に対する	保護者や地域から信頼を得ることは、生徒の学力向上、風紀、安全等にとって大切であり、適切な目標である。	- きめ細かい生徒指導はとても大切で、学力面にも大きな影響を与えると思う。 - 進路指導を含め、生徒一人ひとりに合った教育は大切である。	「一人ももれなく」が大切なので、「すべての生徒」という目標に大賛成。 - 学校や生徒の実態を踏まえた効果的な指導方法の工夫改善や授業は大切だと思う。
意見 取組の状況に対する	- ホームページの内容が改善されてきた。 - 生徒の元気な挨拶がたいへん気持ち良い。朝の挨拶運動は続けてほしい。	- 外部講師活用の推進は高く評価できる。 - 自主性を育てるためにも、行事等を生徒に任せる取組は大切である。	- 読書タイムは、長年継続されており、効果を上げている。 - 少人数学習は有効であり、成果をあげている。 - 特別支援教育は全教職員で取り組むことが大切であり、実践を継続して行ってほしい。
果 に対する意見 取組の適切さの検証結果	- 朝の挨拶運動、地域や小学校の行事への参加等は中学校への信頼を得る機会となっている。 - 保護者に加え、地域との連携や情報発信を工夫できないだろうか。	- 行事等では、生徒が自主的に活動できていると感じる。 - 学校全体に落ち着いた雰囲気があるのは、日々の取組や先生方の気配りの成果である。 - 丁寧な進路指導がされていると感じる。	- 英語科だけでなく、他教科でも指導方法の工夫改善ができるとよい。 - 学力は比較的良いレベルで維持されている。
対 する意見 次年度に向けての改善方法に	- 学校便りや学校行事の案内を回覧板等で地域に発信してはどうか。 - 書面に加え、メール等を使った情報伝達を工夫してはどうか。	- 生徒指導以外でも様々な外部講師を積極的に招き、生徒に刺激を与えてほしい。 - 今後も、ゆたかな心、優しい心を育ててください。	- 問題解決的な学習や生徒の発表力を育てる学習などを取り入れた活気のある授業を期待しています。 - 先生方は大変お忙しいとは思いますが、今以上に授業研究や自己啓発を進めていただき、生徒へのご指導よろしくをお願いします。

3 その他のご意見

- 先生方のご努力により、とても良い学校が維持されています。今後も子どもたちのためによりしくお願いします。 - 小中一貫校への移行を見据え、その良さを発信したり、小中の繋がりのある教育課程や行事等を工夫したりして、4校が歩調を合わせて取り組んでいくと良いのではないかと。
--